

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部

2022年度（令和4年度）地区支部全体会

議 案 書

公示日：令和 4年 6月 10日

---

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部（日胆社会福祉士会）

2022年度（令和4年度） 地 区 支 部 全 体 会

（公示日）令和4年6月10日

【次 第】

1. 報告事項

- （1）2021年度（令和3年度） 事業報告
- （2）2021年度（令和3年度） 収支決算報告
- （3）2021年度（令和3年度） 監査報告
- （4）2022年度（令和4年度） 事業計画について
- （5）2022年度（令和4年度） 収支予算書

2. その他

- （1）一部役員の変更について

## 2020年度（令和3年度）事業報告

### 1. 役員会（幹事会）の開催

#### ①全体役員会

日時：第1回～令和3年8月10日（火）

会場：Zoomによるオンライン開催（参加者：10名）

#### 【協議事項】

- 1) 今年度事業について
- 2) 今年度予算について主催研修事業について
- 3) 主催研修事業について
  - I. 社会福祉士セミナー
  - II. 成年後見・権利擁護セミナー
  - III. 多職種連携強化事業
- 4) 各委員会からの進捗状況
  - I. 地域包括支援センター支援委員会
  - II. ぱあとなあ北海道運営委員会
  - III. 障がい者等生活支援委員会
  - IV. 生活困難者支援委員会
  - V. 災害対策委員会
  - VI. 司法分野との連携特別委員会
  - VII. 子ども未来部会
    - ・第三者評価
    - ・企画総務
  - VIII. 理事会報告
    - ・生涯研修委員会
- 5) その他

日時：第2回～令和3年12月23日（木）

会場：Zoomによるオンライン開催（出席者：13名）

- 1) 理事会の共有
- 2) 令和3年度計画状況について
- 3) 令和4年度予算案決算案について
- 4) 外部委員の推薦等について

日時：第3回～令和4年3月10日（木）

会場：Zoomによるオンライン開催（出席者：16名）

- 1) 理事会の共有
- 2) 令和3年度計画状況について
- 3) 令和4年度地区支部活動方針について
- 4) 外部委員の推薦等について

日 時：第4回～令和4年5月23日（月）

会 場：Zoom によるオンライン開催

【報告事項】

- 1) 2021年度 事業報告
- 2) 2021年度 収支決算報告
- 3) 2021年度 監査報告
- 4) 2022年度 事業計画について
- (5) 2022年度 収支予算書

3) セミナー開催

① 成年後見・権利擁護セミナー

日 時：令和3年11月21日（土）

会 場：Zoom によるオンライン開催（参加人数：20名）

テーマ：「アイヌ民族の歴史」～権利擁護の視点から～

講 師：加藤 忠 様（北海道アイヌ協会 常務理事）

② 社会福祉士セミナー

日 時：新型コロナウイルス感染症の影響のため今年度の開催を中止

4) 地域包括支援センター社会福祉士研修会

○地域包括支援センター自己評価研修会

日 時：令和3年12月17日（金）

会 場：総合サポートセンターサポート（Zoom によるハイブリット形式研修）

（参加人数：26名）

講 師：浅野 豊 様（苫小牧市中央包括支援センター 管理者）

内 容：講義 「自己評価シートの活用と事業評価」

演習 「自己評価シートを活用した対面での確認作業」

5) 虐待対応研修会

○行政職員・地域包括支援センター等虐待対応支援委員会

日 時：令和4年3月11日（金）

会 場：アイビープラザ（Zoom によるハイブリット形式研修）（参加者：45名）

テーマ：「高齢者虐待の対応について行政と委託包括、他関係機関の関わりを学ぶ」

講 師：浅野 豊 様（苫小牧市中央包括支援センター 管理者）

6) ぱあとなあ北海道登録者・受任者研修会

日 時：第1回～令和3年8月28日（土）

会 場：Zoom によるオンライン開催（参加者：6名）

内 容：①今年度研修内容について

②受任状況報告

日 時：第2回～令和3年10月23日（土）  
会 場：Zoomによるオンライン開催（参加者：6名）  
内 容：①受任時（就任時）の事務手続きについて  
②受任状況報告  
③意見交換

日 時：第3回～令和3年12月18日（土）  
会 場：Zoomによるオンライン開催（参加者：6名）  
内 容：①受任状況等報告  
②意見交換「空き住宅の管理方法」

日 時：第4回～令和4年2月26日（土）  
会 場：Zoomによるオンライン開催（参加者：4名）  
内 容：①受任状況等報告  
②意見交換「後見人の不正を防ぐために」

#### 7) 独自事業

##### ①他職種連携・強化事業

日 時：令和4年3月18日（木）  
会 場：Zoomによるオンライン開催（参加者 23名）  
内 容：生活困窮の現状と課題  
講師：山下 勇人 様（室蘭市社会福祉協議会 暮らし支援課 係長）

##### ②福祉なんでも相談会（西いぶり在宅ケア連絡会主催）

※新型コロナウイルスによる感染拡大の影響のため開催中止。

#### 8) 基礎研修関係

##### ①基礎研修Ⅰ

##### ②基礎研修Ⅱ

※ Zoomによるオンライン開催。当地区支部会員も講師、ファシリテーターとして対応いたしました。

#### 9) 支部広報活動

①支部広報誌「がりばん」の発行 ※ 令和3年度は未発行になります。

##### ②日胆地区支部ホームページの管理・運営

- (1) 研修事業の案内
- (2) 研修事業の実施報告
- (3) 道本部からの周知文書の掲示
- (4) 求人広告の掲載
- (5) 研修受付

10) 関連団体への会員派遣等協力について（会議派遣実績）

事業名称	派遣会員氏名
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	深瀬 良子 氏
白老町地域包括支援センター運営協議会	西村 文洋 氏
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	大塚 彰 氏
苫小牧高齢者虐待防止ネットワーク委員会	有澤 克英 氏

（※北海道社会福祉士会から派遣されている分については記載されておりませんので予めご了承ください。）

11) 北海道社会福祉士会が設置する機関・委員会への派遣

① 常設委員会

委員会名	職 名	会員氏名
北海道社会福祉士会 理事会	理 事	國松 直人
企画総務委員会	委 員	亀田 拓臣
生涯研修委員会	理 事	國松 直人
	委 員	有澤 克英
ばあとなあ北海道運営委員	委 員	後藤 律子
地域包括支援センター支援委員会	委 員	伊藤 靖代
障がい者等地域生活支援委員会	理 事	國松 直人
	委 員	阿部 広明
生活困難者支援委員会	委 員	篠原 歩
災害対策委員会	委 員	石黒 建一
司法分野との連携特別委員会	委 員	鷲津 輝朗
子ども未来部会	委 員	鈴木 大輔
現場実習指導者研修委員会	委 員	櫻井 宏樹

12) その他

①地区支部 会員数（令和4年4月30日末現在） 163名

## 2021年度(令和3年度) 日胆地区支部収支決算報告書

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 額	内 訳	
繰越金					正味財産期末残高に計上 208,620
助成金	447,500	447,500	0	50,000円 支部活動助成金 40,000円 地域包括支援研修助成金 100,000円 社会福祉士セミナー研修助成金 30,000円 成年後見・権利擁護研修助成金 87,500円 支部活動助成金(175名×@500) 40,000円 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 100,000円 独自事業助成金	
次年度繰越金		0		前年度の10%以内	
預金利息	10	2	-8	利息～4/1,利息～10/1	
計	447,510	447,502	-8		次年度繰り越し 269,744

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 額	内 訳	
事務費 (管理費支出)	137,510	18,617	118,893	法人会計 旅費交通費、会議費、雑費、消耗品費 通信運搬費、役員会交通費	18,617
事業費 (事業費支出)	310,000	159,141	150,859	○地域包括支援研修費 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収 29,710  ○社会福祉士セミナー(次年度繰り越し) 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、通信運搬費、印刷製本費 0  ○成年後見・権利擁護セミナー11/21 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費 41,815  ○ぱあとなあ研修事業 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費 62,979  ○地区支部独自事業 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費 24,637	
計	447,510	177,758	269,752		177,758

※当該年度収支※ **447,502円 - 177,758円 = 269,744円**

※次年度繰越分※ 前年度繰越 363,301円 + 当該年度収入 476,502円


- 当該年度支出 177,758円 - 本部繰入金 363,301円

= **269,744円**

## 2021年度（令和3年度） 監査報告

2021年度(令和3年度)社団法人北海道社会福祉士会  
日胆地区支部会計収支決算書に基づき、現金出納簿等関係  
帳票類を監査したところ、その処理にあたっては、適切に処理  
されていることを認め、報告致します。

令和4年6月13日

監 査 浅 野 豊   
監 査 大 塚 章 



公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部

令和4年度 事業計画書

作成日：令和3年12月19日（月）

変更日：令和4年 5月22日（日）

(令和4年度 事業方針)

新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、今まで潜在化していた貧困の問題をはじめ、ヤングケアラーをはじめとする子どもの権利侵害など、様々な社会の歪みが浮き彫りとなっております。

日胆支部においては、社会の歪みに携わる社会福祉士の役割やソーシャルワーク実践の必要性を、広く社会に対して発信をしていくこと。また、会員にとって有意義で効率的な組織運営を図り、会員相互の情報交換（共有）ができる“場”として今年度事業を推し進めたいと考えます。

今年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、オンラインの活用を推進するほか、集合研修についても感染状況をみながら随時開催します。

(事業内容)

1. (社)北海道社会福祉士会との連携強化

地区支部とのあり方など、組織体制を再構築していくことから、今まで以上に繋がりを強化していく。また各委員会へ委員を派遣する。

1) 理事会

2) 常設委員会

①企画総務委員会

②生涯研修委員会（基礎研修検討部会・生涯研修制度検討部会）

③ぱあとなあ北海道運営委員会

④地域包括センター支援委員会

⑤障がい者等地域生活支援委員会

⑥生活困難者支援委員会

⑦災害対策委員会

⑧司法分野との連携特別委員会

⑨子ども未来部会

3) 支部長を中心とした道本部との連携体制

2. セミナーの実施（キャリアパス支援研修事業対象）

「社会福祉士セミナー」

日 程 ～ 令和4年6月18日

会 場 ～ Zoom によるオンライン開催

内 容 ～ ヤングケアラーの理解と権利擁護：社会福祉士としてどう関わるか（仮題）

「成年後見・権利擁護セミナー」

日 程 ～ 令和4年11月頃

会 場 ～ Zoom によるオンライン開催を予定

内 容 ～ 未定

3. 生涯基礎研修Ⅰ・Ⅱ（参加人数によって開催状況が変更となります）（Web研修の予定）

4. 地域包括支援センター社会福祉士研修（評価シート活用・虐待対応）

日 程：令和4年11月、令和5年2月の2回（予定）

会 場：日胆地区で開催を予定（場所は調整中）

5. ばあとなあ北海道登録者研修（年4回）

日 程：第1回 令和4年 6月

第2回 令和4年 9月

第3回 令和4年11月

第4回 令和5年 2月

（東部、西部各2回ずつで開催予定）

6. 独自事業

会員及び多職種を対象に連携強化促進を目的に研修会を定期開催し、地域間におけるネットワーク、対応力向上を図ります。

1) 多職種連携強化・促進事業（年2回の開催を予定）

（第1回）

日 時 ～ 令和4年9月

場 所 ～ 胆振東部を予定（会場は調整中）

内 容 ～ 未定

（第2回）

日 時 ～ 令和5年2月

場 所 ～ 胆振西部を予定（会場は調整中）

内 容 ～ 未定

7. その他の研修事業等

1) 西いぶり在宅ケア連絡会（市民ケアフェスティバル）への協力

日 時 ～ 令和4年10月～11月頃

場 所 ～ オンライン開催を予定

2) 高齢者等の地域ケアを進める会の後援依頼

日 時 ～ 令和4年 6月頃

場 所 ～ 胆振東部を予定（苫小牧市）

内 容 ～ 調整中

8. 関係団体との協力・協働について

現在、会員の皆様のご協力のものと、関係団体に委員として派遣をさせていただいております。今後も関係団体と連携して参りたいと考えておりますので会員の皆様におかれましては今後ともご協力をお願い致します。

9. 広報活動について

- (1) 広報誌の発行・・地区支部広報誌を発行し、地区事業の内容について周知を図ってまいりたいと考えております。広報誌『がりばん』の発行：年1回
- (2) 日胆地区支部ホームページ管理・運営  
日胆地区支部専用のホームページの運営・管理をして参ります。  
①各種研修会開催の案内、②開催研修会の実践報告、③その他関係機関活動の周知協力、  
④求人情報の掲載などを行っております。また、専用のメールアドレスもございますので研修参加に際して気軽に活用いただけるよう管理・運営を実施していきます。
- (3) 登録による情報の発信  
事務局で地区支部会員のアドレスを集約し、研修などの周知の際に情報発信します。  
※収集したアドレスは、情報発信等以外には活用しません。

## 10. 北海道社会福祉士会が設置する機関・委員会への派遣

### ① 常設委員会

委員会名	職名	会員氏名
北海道社会福祉士会 理事会	理事	國松 直人
企画総務委員会	委員	亀田 拓臣
生涯研修委員会	理事	國松 直人
	委員	有澤 克英
ばあとなあ北海道運営委員	委員	後藤 律子
地域包括支援センター支援委員会	委員	伊藤 靖代
障がい者等地域生活支援委員会	理事	國松 直人
	委員	阿部 広明
生活困難者支援委員会	委員	篠原 歩
災害対策委員会	委員	石黒 建一
司法分野との連携特別委員会	委員	鷺津 輝朗
子ども未来部会	委員	鈴木 大輔
現場実習指導者研修委員会	委員	三浦 星一

## 2022年度(令和4年度) 日胆地区支部収支予算書

## 【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額		備 考
	金 額	内 訳	
繰越金		正味財産期末残高に計上	359,475
助成金	445,500	50,000 支部活動助成金 40,000 地域包括支援研修助成金 100,000 社会福祉士セミナー研修助成金 30,000 成年後見・権利擁護研修助成金 85,500 支部活動助成金(171名×@500) 40,000 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 100,000 地区支部自主事業活動助成金	研修事業と法人会計 研修事業 研修事業 研修事業 研修事業と法人会計 権利擁護事業 研修事業と法人会計
利息	10	利息(4月、10月)	
計	445,510		

## 【支出の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額		備 考
	金 額	内 訳	
事務費 (管理費支出)	135,510	支部活動助成金 支部活動助成金(171名×@500) 印刷製本費、通信運搬費、消耗品費 役員会交通費、賃借料、会議費	
事業費 (事業費支出)	310,000	40,000 地域包括支援研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 100,000 社会福祉士セミナー研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 30,000 成年後見・権利擁護研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 40,000 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 100,000 地区支部自主事業活動助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 他団体連携研修事業助成金他 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費	
計	445,510		

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部役員名簿  
(2022年度)

役職等	番号	氏名	所属	備考
支部長	1-1	遠藤 実茂	伊達市地域包括支援センター	継続
副支部長	2-1	有澤 克英	苫小牧日翔病院	継続
副支部長	2-2	亀田 拓臣	グループホームフォレスト柏木	継続
理事	3-1	國松 直人	相談支援センターとまるん	継続
幹事	4-1	阿部 広明	上田病院	継続
幹事	4-2	石黒 建一	社会福祉士事務所 うらら和	継続
幹事	4-3	伊藤 靖代	苫小牧市東地域包括支援センター	継続
幹事	4-4	紙本 雅也	登別すすらん病院	継続
幹事	4-5	篠原 歩	本輪西ファミリークリニック	継続
幹事	4-6	鈴木 大輔	介護相談センターすみかわ	継続
幹事	4-7	曾我 真由美	介護療養型老人保健施設かみや	継続
幹事	4-8	田中 みゆき	苫小牧市役所 福祉部 生活支援室	継続
幹事	4-9	山下 勇人	室蘭市社会福祉協議会	継続
幹事	4-10	山中 浩子	室蘭市地域包括支援センター白鳥ハイツ	継続
幹事	4-11	鷲津 輝朗	室蘭市地域包括支援センターことぶき	継続
幹事	4-12	後藤 律子	室蘭市地域包括支援センター憩	継続
幹事	4-13	星山 徹	苫小牧市東地域包括支援センター	継続
幹事	4-14	三浦 星一	相談支援事業所 サポート	新任
事務局	5-1	加藤 侑大	苫小牧市社会福祉協議会	継続
会計	6-1	大橋 隆道	特別養護老人ホーム 彩	継続
監事	7-1	大塚 彰	社会福祉法人天寿会	継続
監事	7-2	浅野 豊	苫小牧市中央地域包括支援センター	継続
退任		櫻井 宏樹	苫小牧市社会福祉協議会	